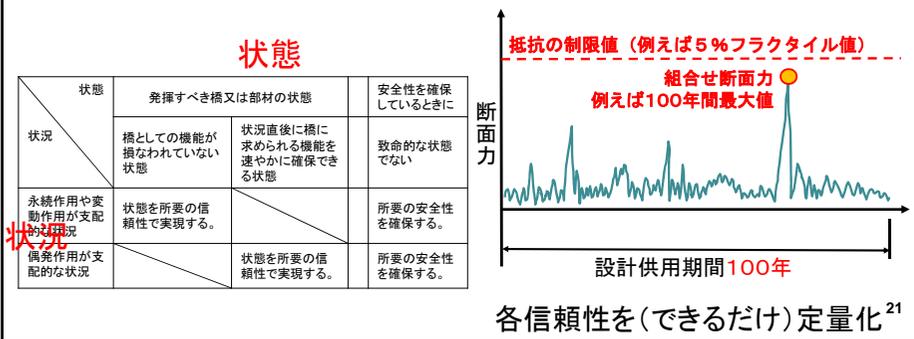


■ 橋の耐荷性能 誤(テキスト版)

作用/荷重	設計供用期間中の任意の時刻における作用(瞬間,瞬間)に対して
達成目標	使用目的との適合性や構造物の安全性を確保しているときに発揮すべき橋又は部材の状態が適当な確からしきで達成される
照査指標	荷重-変位曲線上の強度又は変位

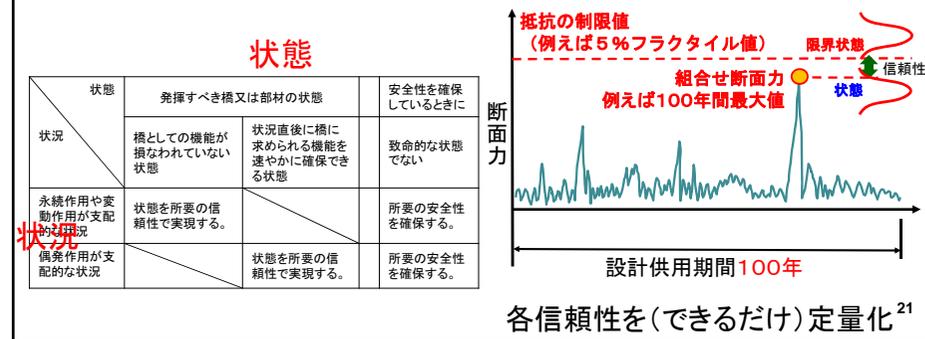
橋の耐荷性能は**状況**と**状態**の組合せにより定義される



■ 橋の耐荷性能 正

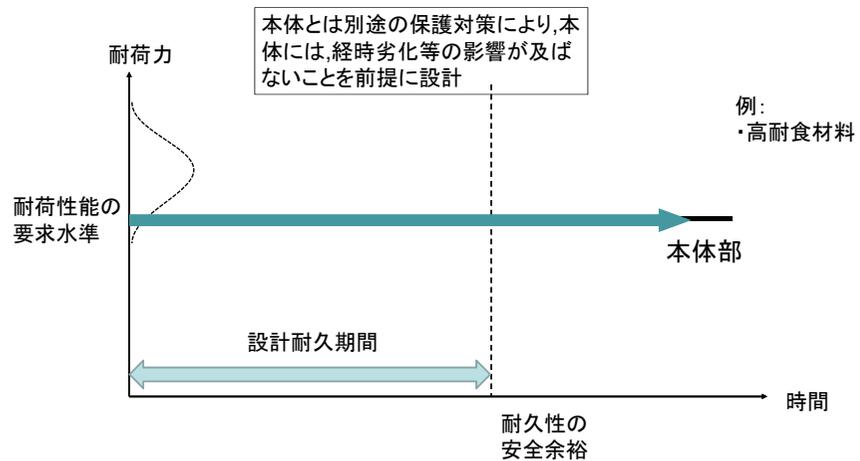
作用/荷重	設計供用期間中の任意の時刻における作用(瞬間,瞬間)に対して
達成目標	使用目的との適合性や構造物の安全性を確保しているときに発揮すべき橋又は部材の状態が適当な確からしきで達成される
照査指標	荷重-変位曲線上の強度又は変位

橋の耐荷性能は**状況**と**状態**の組合せにより定義される



耐久性能（方法3）

誤（テキスト版）

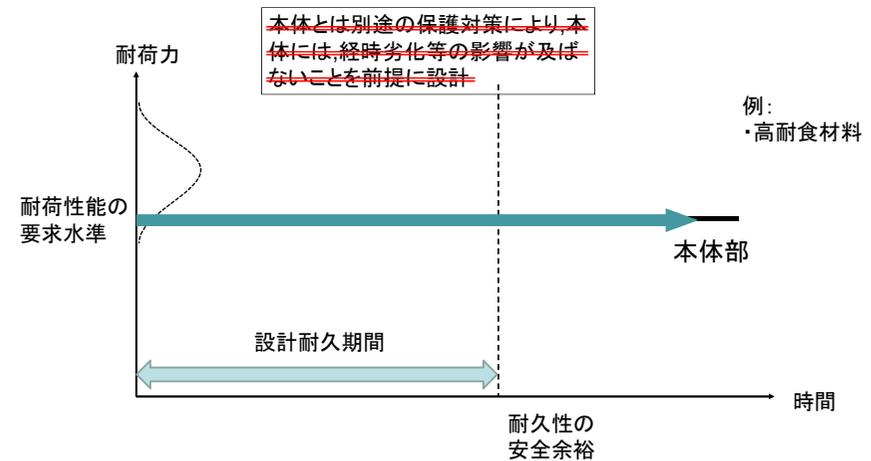


耐荷性能に考慮している部材そのものを, 目標期間内では経時劣化等の影響を無視できる材料等による

29

耐久性能（方法3）

正



耐荷性能に考慮している部材そのものを, 目標期間内では経時劣化等の影響を無視できる材料等による

29